

認証の詳細

<野球及びソフトホール用捕手ヘルメット>

－ 目次 －

1. 工場登録・型式確認による SG マーク表示の場合

表1:製造設備基準

表2:検査設備基準

表3:型式区分(ロット認証と共通)

表4:型式確認申請手数料

表5:型式確認試験の委託検査機関

表6:型式確認試験の有効期限

表7:工場登録・型式確認の SG マーク表示方法

表8:工場登録・型式確認の SG マーク表示手数料

表9:SG マーク被害者救済制度の有効期限(ロット認証と共通)

2. ロット認証による SG マーク表示の場合

表10:ロット認証の委託検査機関

表11:ロット認証の申請手数料

表12:ロット認証の SG マーク表示方法

1. 工場登録・型式確認による SG マーク表示の場合

表1:製造設備基準

製造設備	技術上の基準
1. 原材料の配合設備 2. 成型加工設備 3. 研磨加工設備 4. 組立加工設備 ただし、原材料の配合、または衝撃吸収ライナーの成型加工の製造技術の状況により製造することが適切であると製品安全協会が認める者から、原材料、または衝撃吸収ライナーの供給を受ける者は、当該設備の一部若しくは全部を備えることを要しない。	1. 原材料を適切に計量し混合できること。 2. 帽体及び衝撃吸収ライナーを適切に成型できること。 3. 帽体を適切に縫製ができること 4. 適切に組立ができる作業工具等の設備を備えていること。

表2:検査設備基準

検査設備	技術上の基準
1. 外観及び構造試験設備 2. 衝撃吸収性試験設備	1. デブスゲージ日本工業規格 B7508 昭和 54 年)ノギス(日本工業規格 B7507 昭和 54 年)及び人頭模型(日本工業規格 T8133:2015 年の乗車用ヘルメットに規定するもの)又はこれと同等以上のものを備えていること。 2. 高温処理装置(恒温槽で温度 50℃± 2℃を維持することができるもの)及び衝撃吸収性試験装置(人頭模型、加速度計、測定記録装置日本工業規格 T8133 乗車用安全帽昭和 57 年、8.衝撃吸収性試験装置に規定するもの)、ストライカ(質量 600 g、衝撃面の曲率半径 100mm、表面硬さ HRB75 以上のもの)及び衝突速度 10m/s で衝突させることができるものを備えていること。

<p>3. 材料確認試験設備</p> <p>ただし、衝撃吸収性能確認試験設備及び材料確認試験設備について、その試験技術の状況により、試験することが適切であると一般財団法人製品安全協会が認める者に定期的に当該試験を行わせているものであって、一般財団法人製品安全協会が認める者は、当該試験設備を備えることを要しない。</p>	<p>3. 水槽(ヘルメットを十分浸すことができる大きさのもの)、人工汗液(日本工業規格 L0848 昭和 53 年)を調整できる装置を備えていること。</p>
--	--

表3:型式区分(ロット認証と共通)

要素	区分
形式(注)	(1) A種のもの (2) B種のもの
イヤーフラップの有無	(1) イヤーフラップのあるもの (2) イヤーフラップのないもの
帽体の材質	(1) FRP製のもの (2) ABS製のもの (3) PCのもの (4) その他のもの

(注) A種:マスクを併用するが、スナップ等で固定する形式ではなく、前頭部を覆う構造のもの。

B種:マスクをスナップ等でヘルメットに固定して使用するヘルメットであり、ヘルメット自体は、前頭部を完全に覆わない構造のもの。

表4:型式確認申請手数料

申請窓口	手数料	振込先
製品安全協会	・申請手数料 5,500 円/型式(税抜 5,000 円/型式) ※外国からの送金時は税抜の手数料です。	三菱 UFJ 銀行 東京公務部支店 普通口座 300447 口座名 一般財団法人 製品安全協会 MUFJ Bank, Ltd.

		Tokyo-Komubu Branch Ordinary Account 300447 Consumer Product Safety Association (Swift Address) BOTKJPJT
検査機関	<p>・一般財団法人 日本車両検査協会 63,140円/型式（税抜57,400円/型式） ※外国からの送金時は税抜の手数料です。</p>	<p>委託検査機関が案内する 方法によりお支払い願 います。</p> <p>なお、委託検査機関に検 査試料を送付する際は、 型式確認申請の表紙のコ ピーを同封して下さい。</p> <p>※材料試験(汗試験等)に 関する費用は含まれて おりません。</p> <p>申請時に第三者検査機 関の証明書等を添付く ださい。</p>

・手数料は本文書作成時点の参考価格を示しています。

・委託検査機関が複数ある場合は機関によって金額・納期等が異なることがあります。また、検査試料の大きさや個数によっては、検査試料の廃棄費用又は申請者への返送費用を別途請求する場合があります。詳細は委託検査機関にお尋ねください。

表5:型式確認試験の委託検査機関

名称	送付先	型式試料の数
国内における型式試験の 申込先	<p>・一般財団法人 日本車両検査協会 <東京検査所> 〒114-0003 東京都北区豊島 7-26-28 TEL:(03)3912-2361 FAX:(03)3912-2208</p>	3個/型式

表6:型式確認試験の有効期限

認証日より3年間

表7:工場登録・型式確認のSGマーク表示方法

表示方式	表示方法
協会支給ラベル方式	<p>図1に示す協会支給ラベルを製品本体の外表面又は内表面の見やすい位置に貼付します。 台紙の寸法は 22mm×22mm です。 最小交付単位は 50 枚です。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図1 協会支給 SG ラベル</p> </div> <p>表示を行うためには、Web からログイン後「SG マーク表示数量 申請」を行い、表8に示す手数料額を振り込んでください。申請記載事項及び手数料の入金を確認後、登録工場又は申請者が指定する場所に SG ラベルを送付します。</p>

表8:工場登録・型式確認のSGマーク表示手数料

申請窓口	手数料	振込先
製品安全協会	<p>8.8 円/台（税抜 8 円/台） ※SG ラベルの送付先が外国の場合には、別途送料が必要です。 ※外国からの送金の場合は、税抜の手数料です。</p>	<p>三菱 UFJ 銀行 東京公務部支店 普通口座 300447 口座名 一般財団法人 製品安全協会 MUFJ Bank, Ltd. Tokyo-Komubu Branch Ordinary Account 300447</p>

		Consumer Product Safety Association (Swift Address) BOTKJPJT
--	--	---

表9:SG マーク被害者救済制度の有効期限(ロット認証と共通)

購入日より3年間

2. ロット認証によるSG マーク表示の場合

表10:ロット認証の委託検査機関

申請窓口	一般財団法人 日本車両検査協会	
	東京検査所	〒114-0003 東京都北区豊島 7-26-28 TEL:(03)3912-2361 FAX:(03)3912-2208
	大阪検査所	〒590-0983 大阪府堺市堺区山本町 2-66-2 TEL:(072)233-2001 FAX:(072)233-2002


表11:ロット認証申請手数料

窓口	手数料	振込先								
一般財団法人日本車両検査協会	<p>(1) 基準適合性検査(検査試料の数は表5と同じ) 63,140 円/型式 (税抜 57,400 円/型式)</p> <p>(2) 同等性検査(①+②+③)</p> <p>① 8.8 円/個 (税抜 8 円/個)</p> <p>② ロットの大きさ毎の額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ロット形成個数</th> <th>検査料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>160 以下</td> <td>6,600 円 (税抜 6,000 円)</td> </tr> <tr> <td>160 以上 650 以下</td> <td>12,100 円 (税抜 11,000 円)</td> </tr> <tr> <td>651 以上 1,600 以下</td> <td>23,100 円 (税抜 21,000 円)</td> </tr> </tbody> </table> <p>③ 同等性検査に要する旅費(委託検査機関の規程に基づく額)</p>	ロット形成個数	検査料	160 以下	6,600 円 (税抜 6,000 円)	160 以上 650 以下	12,100 円 (税抜 11,000 円)	651 以上 1,600 以下	23,100 円 (税抜 21,000 円)	<p>委託検査機関指定が案内する方法によりお願いします。</p> <p>※材料試験(汗試験等)に関する費用は含まれておりません。申請時に第三者検査機関の証明書等を添付ください。</p>
ロット形成個数	検査料									
160 以下	6,600 円 (税抜 6,000 円)									
160 以上 650 以下	12,100 円 (税抜 11,000 円)									
651 以上 1,600 以下	23,100 円 (税抜 21,000 円)									

・手数料は本文書作成時点の参考価格を示しています。

・委託検査機関が複数ある場合は機関によって金額・納期等が異なることがあります。また、検査試料の大きさや個数によっては、検査試料の廃棄費用又は申請者への返送費用を別途請求する場合があります。詳細は委託検査機関にお尋ねください。

表12:ロット認証の SG マーク表示方法

表示方式	表示方法
協会支給ラベル方式	<p>図1に示す協会支給ラベルを製品本体の外表面又は内表面の見やすい位置に貼付します。</p> <p>台紙の寸法は 22mm×22mm です。</p> <p>最小交付単位は 50 枚です。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>図1 協会支給 SG ラベル</p>

【作成・改正履歴】

2023/11/16 新規作成